



タカオカ興業 SDGs宣言

当社は、「現場の仕事が営業である。きれいで丁寧な仕事が、受注先からの仕事につながる。」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年11月11日

タカオカ興業

代表 高岡 明利



重点項目(ターゲット2030)

高い技術力による丁寧な施工

消防設備等配管工事を通じて、皆さまが安全で安心した生活が送れるよう、丁寧で正確な施工に取り組めます。従業員一人ひとりの技術力向上に努め、皆さまから必要とされる企業を目指します。

【主な取り組み】

資格取得の推進、社内・社外研修への参加、災害時の支援体制(自社発電機等)、地域行事への参加



安心安全に働ける職場づくり

従業員一人ひとりの個性を認め合い、個々の得意とする能力を活かし、安心安全に配慮した職場環境の改善に努めます。また、従業員の健康を個人の問題とせず、健康の維持・増進に取り組めます。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、長時間労働の是正、社員の意見や要望の把握、保険への加入



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題として認識し、省エネ・省資源・リサイクル等に取り組み、事業における環境負荷の低減に努めます。ステークホルダーの皆さまとともに、環境課題の解決を目指します。

【主な取り組み】

省電力・低環境負荷型エアコンへの転換、排ガス対応車への切替え、廃棄物の削減、屋根への井戸水散水、浄化槽工事



ガバナンス体制の強化

従業員一人ひとりのコンプライアンス意識の醸成とともに、公正性・透明性の確保に努め、更なるガバナンス体制の強化に取り組み、皆さまから信頼され続ける企業を目指します。

【主な取り組み】

経営理念・経営目標の共有、法令遵守の徹底、公正な取引の遵守



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。